

神奈川大学の交換留学生



交換留学学生として約年間50人の留学生を受け入れている。外国語学部の多くの学生は留学生と交流したいという気持ちがあることだろうと思う。しかし、実際に彼らと交流を持つている学生は少ない。その原因は彼らに関する情報が得やすい環境がないことだと考えられる。多くの神大学生が留学生と交流することはお互いにとって非常に有益なことであると思い、多くの学生に留学生のことを知つてもらう意図で1人の留学生にインタビューに協力してもらつた。

彼の紹介からこの記事を始めたい。

マチエック・スオヴィンスキーさん

ポーランド出身。ケンブリッジ、オックスフォードに次ぐイギリスの名門 マンチェスター大学の3年生。アニメから日本語に興味を持ち大学で日本語を専攻するに至った。日本語が非常に堪能で、日本語クラスの授業では1番ハイレベルなクラスを受講している。

1日のスケジュール

平日

10時起床。2限・3限を受け。その後は友達と遊んだり、飲みに行つたり。

休日

12時起床。友達と遊んだり飲みに行つたり。

彼らにとって遠い異国の中である日本にいることの孤独感は我々の想像を絶する事だろう。しかし、このような施設があることでの他の国、他の大学出身の留学生と仲良くなることができ、物事の見方も大きく広がるそうだ。

授業面でも自分に合った日本語のレベルのクラスを自分で履修できることに満足しているらしい。さらに、欠席が3回まで許されていることを上手く利用し旅行に行くなど、自分の時間にあてているそうだ。

留学生から見た神奈川大学の悪い点

悪い点に関しては部活やサークル活動などの広告があまりみられないことについて述べていた。彼らは9月に日本へやってきたから日本でのサークルや部活の勧誘、新入生歓迎会は既に終了している。何をするにも日本語、まして自分たちの好きなことを通じて日本語を使う機会を得ることができる部活、サークル活動の広告が留学生向けには不親切なことだ

外国語学部 英語英文学科 3年 鈴木 航平

と私も思った。これは留学生だけに不利益な話ではない。我々、日本人学生にとっても非常にもつたない話だ。なぜなら、留学生からは日本人とは全く違った意見や、物の見方を学ぶ場合が多いし、何よりも国と国とを超えた交友関係を結ぶことができるのは素晴らしいことだと思うからだ。この「友達」というものに対してもマチエックは述べてくれた。「人にもよるけれど、日本人は仲良くなるまでに大変長いプロセスを経なければならない。そして多くの人は留学生たちとその長いプロセスと共にすることを好まない」彼はそう述べた。この記事を読んでいる「交友関係を国外まで広げたい」と願う学生に伝えたい。留学生はいつも日本の方々を歓迎する準備ができる。

マチエックが伝えたい」と

以下の文章はインタビューが終わってから送ってくれた文章だ。その力強さ、思いに私は圧倒されてしまった。そんな彼の言葉をそのまま載せた。

とにかく、これは最初から思つてたけどさ、「一体なぜ神大の日本人の学生が留学生の存在を全く生かしていないの?」つてね。そういつた「生かし」はね色々な意味で捉えるといい。第一のは「一体なぜ神大の日本人の学生が留学生の存在を自分の英語能力を高めるため生かしていない」つてよ。せつからく英語に優れる外国人の学生、それも時々神大の先生よりうまい英語をしゃべれる学生、が来たのに、「一体なぜそれを生きない? 英語能力を高めるのに興味がない人がいるのはもちろんだが、そう行つた興味がありながら留学生と交流せず、図書館で5時間語彙のリストなどの意味のない真似をやつてる学生がよく見かける。5時間か? 10枚のリストかよ? 誰がそんなもんを考えられ

るか? ! 外へ出て、現実に向か、実際の外国人と話せ。だつて見ろよ。神大つていうのは神大生にたかつてゐるんだろう、神大生のため存在してゐるんでしよう。だから留学制度そのものも他の大学のため作られたわけではなく、神大を貢いでる神大生のため作られたんだよ。

結構長い話になつたが、ここまでとは「言語の問題のことだつたね。第一のは文化のことだ。少し文章で説明しにくいけど、まーとにかく、俺はね、日本に来て、文化がどれほど違うかすべ気づいたよ。デートのやり方を始め(人の前ではキスとかはしないこと)、科目制度(テスト上評価ではなく、ちゃんと授業くれば合格という出席制度だ)、寮のルール(男子・女子別々)、バイト(先輩後輩のBS)も結構違う。正直にいうと

そういった違いは個人的に好きじゃない。人の前キスできない? デートとは呼べないでしよう。出席はどうでもいいでしよう、試験で何を勉強したのを見せることだ。先輩後輩関係? 父ちゃんと母ちゃんが1年早くやつたのはそんなに素晴らしい?

こういうことが好きじゃないのにならんと受け取つて行つてるよ。そういう現実を受け入れて、あえてできるだけ経験したいよ。なぜなら、俺が育てられた環境の正反対を経験して、俺の限られた視点を広めることができね。

失できるものはない、得るものだけだ。 There is nothing to lose; I can only gain by exposing myself to such a different culture.

最後に、インタビューに協力してくれたマチエックに感謝します。

この記事が留学生を取り巻く環境をより良くするに寄与できれば幸いです。

最後に、インタビューに協力してくれたマチエックに感謝します。

日本人学生に足りないものだと感じた。大きな教室で授業を受けていると無気力にスマホをいじりながら授業を聞いている学生の姿をよく目ににする。どんな環境、どんなつまらない授業でも自分の血肉にしようと懸命になる彼を見て、どんな環境でもものにするかしないかは、結局は自分次第なのかなと思つた。

この記事が留学生を取り巻く環境をより良くするに寄与できれば幸いです。

日本人学生に足りないものだと感じた。大きな教室で授業を受けていると無気力にスマートフォンをいじりながら授業を聞いている学生の姿をよく目に見る。どんな環境、どんなつまらない授業でも自分の血肉にしようと懸命になる彼を見て、どんな環境でもものにするかしないかは、結局は自分次第なのかなと思つた。

日本人学生に足りないものだと感じた。大きな教室で授業を受けていると無気力にスマートフォンをいじりながら授業を聞いている学生の姿をよく目に見る。どんな環境、どんなつまらない授業でも自分の血肉にしようと懸命になる彼を見て、どんな環境でもものにするかしないかは、結局は自分次第なのかなと思つた。

